



繊細に瞬くりサ・ヨハンソン=パッペの名作

1947年にフィンランドを代表する照明デザイナー、リサ・ヨハンソン=パッペによってデザインされたペンダントランプです。シンプルなフォルムのシェードには、リズムカルに打たれた孔が装飾として施されており、点灯するとその孔から繊細な光がこぼれ出します。機能性と美しさを兼ね備えたこのランプは、彼女の名を冠しており、パッペの代表作として広く知られています。

リサ

Lisa

Designed by Lisa Johansson-Pape [1947]

S : Φ.265 H.285 (重量 0.7kg)

L : Φ.445 H.240 (重量 ホワイト 0.9kg/プラス 1.0kg)

ホワイト/アルミニウム (塗装仕上げ)

プラス/真鍮 (内側のみ塗装仕上げ)

E26 白熱球 60W×1 または

E26 LED電球 60W相当×1 ※別売り

コード長 : 1.5m

引掛けシーリング

S ホワイト ¥69,300 (tax-included)

S プラス ¥116,600 (tax-included)

L ホワイト ¥83,600 (tax-included)

L プラス ¥152,900 (tax-included)



S ホワイト



L プラス



ホワイト



プラス



1. プラスのシェードには、メッキ塗装ではなく本物の真鍮を用いています。ハンドポリッシュの跡を表面に残すことで温かみのある印象に仕上げています。
2. シェードの内側に施された白い塗装は、光を効率よく下方向へと拡散し、空間に均質で柔らかな明かりをもたらします。
3. SサイズとLサイズでは、シェードに施された孔の装飾模様がそれぞれ異なり、フォルムに異なる個性とニュアンスを与えています。